



工学的視点による地域課題・社会課題解決！ ー今治地域の未来づくりー

愛媛大学工学部の15の学生チームが、今治地域の課題を探り、解決のためのアイデア出しに取り組んでいます。10月から今治でフィールドワークを行い、関係の方々からお話をお聞きしました。

アイデアを具体化したものを最終発表会でお披露目します。
ぜひご参加いただき、ご意見・ご感想をお聞かせください。

オンラインでもご参加できます。

※ご参加いただける場合は問合せ先までご連絡ください。

日時：2月6日（金） 8:30～11:50

会場：愛媛大学工学部 2号館345演習室

（松山市文京町3）

- 1 線でつなぐアイデアとものづくり ～造船設計の魅力～（8班）
- 2 今治造船の人手不足の解消（5班）
- 3 造船DXが実現する「誰にでもわかる」デジタルツインの構築（3班）
- 4 未来の船 ～働きやすい新来島どつく船～（2班）
- 5 VRを使った体験によるスポーツパークの賑わい創出（13班）
- 6 海洋観測ブイによる通信自動運転の選択（4班）
- 7 もし造船所に配膳ロボットがいたら！？（7班）
- 8 夜間も無人で工場を管理 -サーモグラフィーカメラの可能性-（9班）
- 9 浅川造筋 ～スクラップをダンベルに～（6班）
- 10 “使われる場所”になるために
～地場産センターの利用向上をめざした取り組み～（12班）
- 11 製油所から目指す持続可能な社会（11班）
- 12 しまなみ海道におけるスローサイクリングの普及（14班）
- 13 小学生に丹下健三の素晴らしさを伝えよう（10班）
- 14 AIを活用した測定 ～波の予測～（1班）
- 15 リアルなハザードを知り、言葉の壁を超えて備蓄から命を導く（15班）

